

創業100年 「眠りから地域の方を元気に！」 をモットーに商いさせていただ いています

「岩平屋」は吉川市平沼で100年続く、地元と共に歩んできた、まくら・ふとんの専門店。全面ガラス張りのモダンな店舗は、店内に入つても明るく暖かい雰囲気に包まれて、思わず寝転をしてしまいたくなるような快適空間。そう、そこは質のよい眠りを約束する寝具天国でした。

◆新型コロナウイルス対策◆
申し訳ないけどうちで扱っている商品は、そんなに安い物はないです。だからこそ、お客様には時間をかけて納得のいくものを選んでいただきたいと思っています。」と語るのは笑顔の素敵な社長夫人染谷千明（そめや ちあき）さん。

「概に寝具選びと言つても、お客様から、肩・腰が痛い、眠れない等の状況、生活スタイルなどを教えてもらい、そのお客様に合った寝具をコーディネートしていくので、本当に時間がかかるんです。滞在時間が長くなると感染リスクが高まるので、他のお客様との接触をなくすため、ホームページでの来店予約システムを導入しました。」つまり、お客様はお店貸切で、日本睡眠科学研究所公認のスタッフから安心のサービスが受けられるというわけだ。

予約システムに加えて、入口にはお客様用の消毒液を設置。また一定時間ごとの換気やオゾン除菌器具による24時間除菌など、感染症対策を徹底しています。

◆感染拡大時の苦労◆

「1日の来店客数が0で、売り上げも0の日が続き、一時は店を閉め、転職も考えるほどでした。でも、時間が経った今だからこそスキルアップや自分磨きをしようと先人の書いた本を読んだりしました。収入がなかったので、自身の貯金を切り崩し、給与に充てていたので、残高がどんどん減つていくときは不安しかありませんでした。



社長の染谷哲央さんと奥様の千明さん。明るい店内は、様々な商品サンプルや美しくディスプレイされた自慢の枕など、実際に見て触って納得してと、寝具のアミューズメントパークといった感じ。



「岩平屋さんは、いつかは終わる！」そ

の時には！その時の為に！と考え方を方回転換し、乗り切りました。」

「岩平屋」

その明るい笑顔からその苦労は微塵も感じさせないが、その苦労があつたからこそ、お客様への感謝の気持ちが、お客様に寄り添った信頼のお店として、岩平屋さんを今なお進化させているのだろう。100年続くということはそういうことなんかと実感させられました。

岩平屋さんは様々な商品サンプルや美しくディスプレイされた自慢の枕など、実際に見て触って納得して

いました。

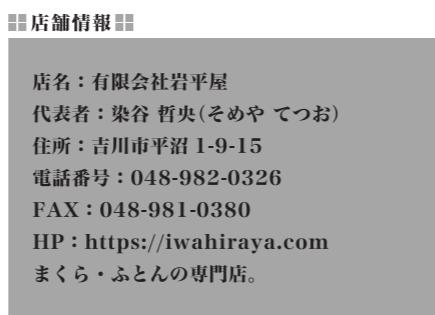
また、羽毛ふとんのリフォームや綿わたふとんの打ち直し、寝具の水洗い、除菌等のメンテナンスメニューも充実していて、お気に入りの寝具を長持ちさせるお手伝いをしてくれるところも、個人商店ならではの、何とも心憎いおもてなしだと感じました。



今回導入したホームページでの来店予約システム。滞在時間が長くなってしまっても、他のお客様との接触がなくなるので感染リスクが抑えられる。お客様はお店貸切で、日本睡眠科学研究所公認のスタッフから安心のサービスが受けられる。



国家資格の「寝具作製技能士」のプレート。綿わた布団の打直しも受け付けています。



夫婦で常に寝具への研究を怠らない。